

白岩町北部自治会 防災マップ

白岩町北部は・・・
当地区で発生する恐れのある大災害は地震と大雨時の土砂災害が想定されます。
狭い道・ブロック塀などには近づかず危険箇所をなるべく避けながら
早めの避難を心がけましょう。

近　く　の　避　難　場　所	
避難前に開設状況の確認が必要です	
一時避難場所（地震発生時）	
○ 西諫早団地第1公園（堂崎）	
○ 西諫早団地第2公園（馬渡）	
○ 西諫早団地第5児童公園（山川）	
広域避難場所	
○ 真崎小学校屋内運動場	26-1202
○ 西諫早公民館	26-1500
○ 真城小学校屋内運動場	26-8700
○ 西諫早ふれあい会館	25-2100
○ 西諫早小学校屋内運動場	26-6923
○ 諫早特別支援学校（開設状況要確認）	26-1798
地区別避難場所	
○ 西諫早中学校屋内運動場	26-0694
○ 真崎町公民館	26-6283
○ 真城中学校屋内運動場	26-0650

凡　　例	
	土砂災害警戒区域
	がけ崩れ危険箇所
	消火栓
	防火水槽
	避難場所

◎避難情報など防災情報の入手先
・防災行政無線（屋外スピーカー）
→よく聞き取れないときは **0120-419-009**
・エフエム諫早（周波数 77.1MHz）
・諫早ケーブルテレビ（3sunテレビ）データ放送
・NBCテレビ データ放送
・防災メール、防災FAX（事前に登録が必要です）
・緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
・市ホームページ ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！
・家族防災会議
役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
・避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう。

◎地域のことは地域で守ろう！
・自主防災組織
地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
・防災訓練
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

情報の種類	住民に求める行動	情報の種類	住民に求める行動
①自主避難	・必要に応じて地域の公民館などに避難してください。 ・避難中の食事や生活必需品はご自分で用意してください。	③避難勧告	・避難場所へ速やかに避難を始めてください。
②避難準備・高齢者等避難開始	・高齢者、病人、障害者の人は、支援者とともに避難場所へ早めの避難を始めてください。 ・非常持ち出し袋を用意するなど、いつでも避難できるよう準備してください。	③避難指示（緊急）	・避難中の人は確実に避難を完了してください。 ・いまだに避難していない人は、直ちに避難場所へ避難を始めてください。 ・避難の時間的な余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をしてください。

防災用品 チェックリスト		災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう	
飲料水 1人1日3Lが目安。	食料品 乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。	缶切り 多機能なものが便利。	医療品 消毒薬・胃腸薬・解熱剤・絆創膏・包帯・持病の薬など。
ラジオ 情報収集に欠かせない。	乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。	ヘルメット・防災ずきん 飛来物や落下物から頭を保護するもの。	手袋（軍手） ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。
懐中電灯 夜間、すぐに手の届く所に。ラジオと一体型のものも便利。	ろうそく ビニール袋に入れて、保管する。	毛布 寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなど。	運動靴 避難する時ケガを防止するために。

至 真崎小学校屋内運動場 至 西諫早公民館

当地区で発生する恐れのある大災害は地震と大雨時の土砂災害が想定されます。
狭い道・ブロック塀などには近づかず危険箇所をなるべく避けながら
早めの避難を心がけましょう。

		避難前に開設状況の確認が必要です	
一時避難場所（地震発生時）			
○	西諫早団地第1公園（堂崎）		
○	西諫早団地第2公園（馬渡）		
○	西諫早団地第5児童公園（山川）		
広域避難場所			
○	真崎小学校屋内運動場	26-1202	
○	西諫早公民館	26-1500	
○	真城小学校屋内運動場	26-8700	
○	西諫早ふれあい会館	25-2100	
○	西諫早小学校屋内運動場	26-6923	
○	諫早特別支援学校（開設状況要確認）	26-1798	
地区別避難場所			
○	西諫早中学校屋内運動場	26-0694	
○	真崎町公民館	26-6283	
○	真城中学校屋内運動場	26-0650	

	土砂災害警戒区域
	かけ崩れ危険箇所
	消火栓
	防火水槽
	避難場所

- ・防災行政無線（屋外スピーカー）
→よく聞き取れないときは **0120-419-009**
- ・エフエム諫早（周波数 77.1MHz）
- ・諫早ケーブルテレビ（3sunテレビ）データ放送
- ・NBCテレビ データ放送
- ・防災メール、防災FAX（事前に登録が必要です）
- ・緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- ・市ホームページ ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

- ・家族防災会議
役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- ・避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。
海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう。

◎地域のことは地域で守ろう！

- ・自主防災組織
地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- ・防災訓練
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

情報の種類	住民に求める行動	情報の種類	住民に求める行動
①自主避難	・必要に応じて地域の公民館などに避難してください。 ・避難中の食事や生活必需品はご自分で用意してください。	③避難勧告	・避難場所へ速やかに避難を始めてください。
②避難準備・高齢者等避難開始	・高齢者、病人、障害者の人は、支援者とともに避難場所へ早めの避難を始めてください。 ・非常持ち出し袋を用意するなど、いつでも避難できるよう準備してください。	③避難指示（緊急）	・避難中の人は確実に避難を完了してください。 ・いまだに避難していない人は、直ちに避難場所へ避難を始めてください。 ・避難の時間的な余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をしてください。

□ 飲料水 1人1日3ℓが目安。 ※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳瓶なども。	□ 食料品 乾パン・缶詰・缶詰・スナック菓子・チョコレートなど。	□ 缶切り 多機能なものが便利。	□ 医療品 消毒薬・胃腸薬・脱脂綿・バンド・ワットン・包帯・持病の薬など。	□ 貴重品 現金(小銭も)・預金通帳・印鑑など。	□ マッチ・ライター 湿気やガス切れに注意。	□ ろうそく ビニール袋に入れて、保管する。	□ 懐中電灯 夜間、すぐに手の届く所に。ラジオや体温計のものも便利。
□ ラジオ 情報収集に欠かせない。	□ 乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。	□ ヘルメット・防災きん 飛来物や落下物から頭を保護するもの。	□ 手袋(車手) ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。	□ 衣類 雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。	□ 毛布 寝袋や体温計を逃がさないサバイバルシートなど。	□ 運動靴 避難する時ケガを防ぐために。	

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう